

賭博師ボブ (1955)

BOB LE FLAMBEUR

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪 ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 100分

初公開日 1989/12/16

公開情報 ケイブルホーグ

【解説】

“薄明とは夜が息をひそめる時……”。そんなメルヴィル自身のナレーションが被った、H・ドカエの捉えた実に艶かしいモンマルトルの夜明けと、賭博場から家路に着く主人公が映し出され、この夜の映画は始まる。まさしくドラキュラのように朝の光を避けて眠りに着く、“規則正しい”生活を送る彼は、ある時、カジノの金庫警備が夜間に手薄になる情報を得て、彼を慕う青年パウロと恋人、昔の仲間を誘い、その金を強奪する計画を立てる。が、決行の当夜、いつになくルーレットのツキがまわった彼はすっかり勝負にのめり込んでしまうのだった……。引退を考えるヤクザが最後の花道に企てたヤマが、賭博打ちのサガでハマった戯れ事に全く水泡に帰してしまう皮肉の効いた犯罪譚は共同脚本のブルトンの得意とする所だ。美術まで自分で手がけたメルヴィルの美意識で貫かれた“自主製作”映画であることも明記しておくべきだろう。夜明けの到来とともに映画は終わる。傑作である。1997年に米映画「バッド・デイズ」としてリメイクされた。

【クレジット】

監督	ジャン＝ピエール・メルヴィル	Jean-Pierre Melville
製作	フロランス・メルヴィル	
	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
脚本	ジャン＝ピエール・メルヴィル	Jean-Pierre Melville
	オーギュスト・ル・ブルトン	Auguste Le Breton
撮影	アンリ・ドカエ	Henri Decae
音楽	エディ・バークレイ	Eddie Barclay
	ジョー・ボワイエ	Jo Boyer
出演	イザベル・コーレイ	Isabelle Corey
	ロジェ・デュシェーヌ	
	ギイ・ドゥコンブル	Guy Decomble
	ダニエル・コーシー	Daniel Cauchy
	クロード・セルヴァル	Claude Cerval
	ジェラルド・バー	Gerard Buhr